







第十回敬老のつどいにお招き頂きましてありがとうございます。大変楽しいひとときを過ごすことができました。

私たちのグループは、それぞれソロで活動しているソプラノ尾市雅子、フルート森田純子、ピアノ奥村真理と安藤です。今年四月の川西市郷土館「花水木コンサート」を皮切りに活動を開始しま

## 今回初めてのグループ名で！

アンサンブルローザ 安藤真理

した。今回の敬老のつどい出演をきっかけに『アンサンブル・ローザ』とグループ名をつけました。ドライフラワーになっても飾ってもらえる薔薇のようなグループを目指します。

広い体育館での演奏、後ろまで届いていました。どうですか？さらに皆様にご満足頂ける演奏をめざしてこれからも精進してまいります。

またどこかで皆様にお目にかかれそうです。お待ちしております。ありがとうございます。

## 十五年ぶりの出演でした

ファミリーデュー・ジョー 金澤ゆかり

今回、久々に（十五年ぶり）この「つどい」に出演させて頂きました。当日までは、知合いの方やご近所の方がいらっしやるだろうか？私たちJOYの音楽が皆さんの心に届き、何かを感じて頂けるだろうか？等と色々な希望にも似た思いがありました。

実際に出演させて頂く



と、皆さんが私たちを温かく受け入れ、一生懸命聞いて下さいました。「一緒に歌いましょう」では、多くの皆さんがともに声を合わせて歌って下さって、私たちの方が、皆さんから多くの感動と元気を頂きました。

このようなありがたい機会に恵まれましたことに心から感謝いたします。本当にありがとうございます。も皆様のお身体とお心が健やかでありますように。



## お楽しみ抽選会



## 今年はコンサートで

分区長 生田 収

「敬老のつどい」を、地域の皆さんの協力のもと九月二六日に北六甲台小学校にて開催いたしました。今回は、三グループによるコンサート中心のプログラムでした。

トップは、北六甲台小学校四年生八十数名の合唱「ゆかいに歩けば」「ふるさと」等と、リコーダ演奏「ようきな船長」です。澄んだ歌声と見事なリコーダ演奏に大きな拍手があり、毎年この四年生の出演を楽しみにしている方々が多いです。

次に、ソプラノ歌手、ピアノ奏者、フルート奏者の女性四人のグループ「アンサンブル・ローザ」の出演です。「オリビアを聴きながら」「夜のタンゴ」などのフルートソプラノアンサンブルはじ

め、ピアノソロ、フルートソロなどです。ソプラノの迫力ある歌唱やレベルの高いソロ演奏を聴いていただきました。

最後は、地元在住の「ファミリーデュー・ジョー」の登場です。「テネシーワルツ」「花」「川の流れるように」「ユー・レイズ・ミーアップ」等、息子さんのピアノ演奏とお母さんの歌唱との息のあったハイレベルな演奏が会場に響き渡りました。

その後、恒例の「お楽しみ抽選会」です。プログラム添付の番号で一等から三等を抽選し、今年も東北支援物産品等を中心とした賞品を楽しんで頂きました。

また、来年の敬老のつどいで元氣にお会いしましょう。



閉会挨拶 司会  
斎藤副分区長 白井さん



## 子どもたちが達成感を味わえた集い

北六甲台小学校 第四学年担任一同

「敬老のつどい」に参加するため、四年生は歌やリコーダーの練習を頑張ってきました。合唱では、歌詞の情景を思い浮かべ、響きのある歌声が届くように意識して歌いました。リコーダーでは音色をひとつに揃え、楽しさが伝わるように練習しました。

本番は緊張しましたが、自分たちも楽しみながら



高齢者の方々への尊敬の気持ちを含めて、精一杯演奏しました。

演奏後に、「地域のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒にふるさとを歌ってくれてうれしかった」「大勢の人たちの前で歌うのは緊張したけど、喜んでくれてうれしかった」と、子供たちはとても喜んでいました。

子どもたちが、地域の方々とながら、達成感を味わえた素敵な集いとなりました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございます。